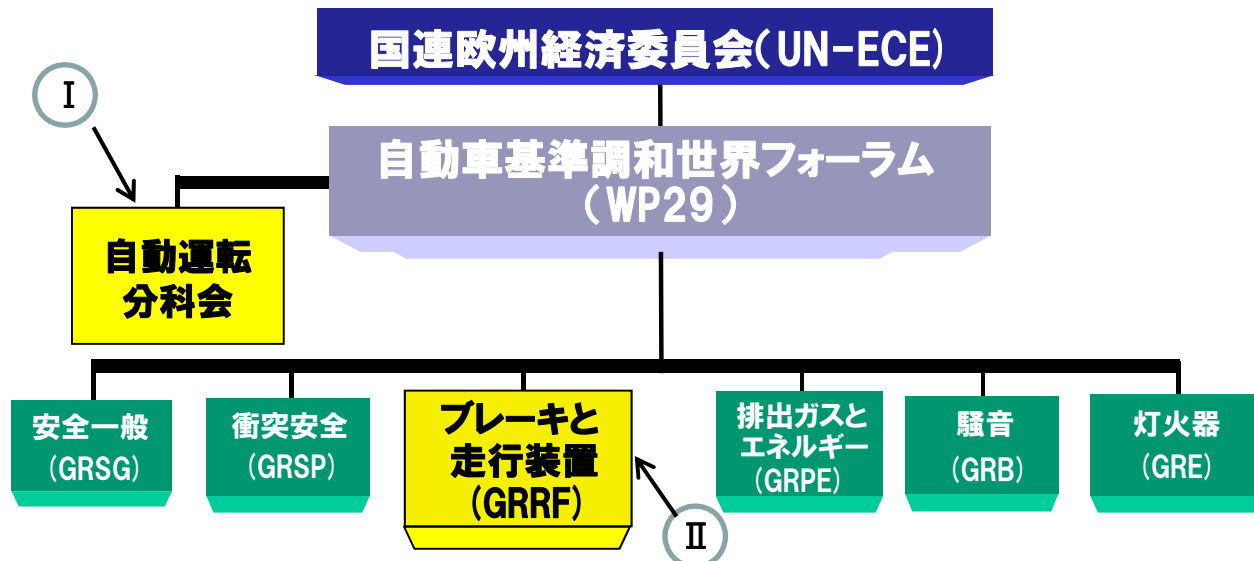


- 2014年11月のWP29において、自動運転について議論する「自動運転分科会」の立ち上げを日本から提案し、基本合意。
- この分科会では日本と英国が共同議長に就任し、自動運転に関する国際的な議論を主導する予定。
- その他日本が副議長を務めるブレーキと走行装置(GRRF)専門分科会において、衝突被害軽減ブレーキをはじめとした自動運転技術に関する国際基準化を日本が主導しているところ。



会議体	日本の役職	
① 自動運転分科会	議長	高度ドライバー支援型自動運転、完全自動運転の法規上の扱い等について検討。
② ブレーキと走行装置(GRRF)専門分科会	副議長	衝突被害軽減ブレーキをはじめとした基準案を日本主導で作成。